

平成 20 年 9 月 26 日

世界遺産暫定一覧表への追加記載に係る文化審議会特別委員会の
審議結果に対する島根県教育長コメント

- 1 一昨日、文化庁から、文化審議会特別委員会の審議結果の連絡を受けました。島根県と地元大田市の意向を十分聞き調整がなされないままに、石見銀山との組合せによる佐渡金銀山の暫定一覧表への記載という方向付けがなされたことには、大きな戸惑いを感じており、島根県としては、現時点ではこれについて受け入れる状況にはありません。
- 2 もとより、佐渡金銀山の世界遺産登録については、同じ鉱山遺跡として協力を惜しむものではなく、鉱山技術の伝播などの一層の比較研究を協働して進める必要があり、文化庁からの説明も聞く必要があると認識しています。
- 3 石見銀山遺跡は、文化庁など国の絶大なる尽力を得て、10年余にわたる県民が一丸となった取り組みにより、昨年、世界遺産登録を果たしたところです。
- 4 島根県と大田市は、「石見銀山遺跡とその文化的景観」を今後どう展開していくか、県民はもとより登録に関わった関係者の意見を十分に聞く必要があると考えます。